

戦後初期小型シートの“変種”

1946-49【前編】[馬淵 正比呂] 2

カラートピック

インタビュー/切手デザイナー 玉木 明さんに聞く
「東京2020オリンピック・パラリンピック
競技大会(寄附金付)切手」 12

カラー連載

切手でたどる“オリンピック”の変遷～東京2020大会に寄せて～②
第7回アントワープ大会(1920年) 1

日本切手150年の歩み～郵便創業150年に寄せて～① [内藤 陽介]
U小判切手の発行(1883年) 10

拝見! 10枚の愛蔵コレクション ⑬⑭ [谷 覺]
医療に貢献した薬用植物の切手 14

日本切手☆ここがワンポイント～切手の判別法～③ [濱谷 彰彦]
第1次新昭和切手「北斎の富士」1円の分類
切手趣味週間 小型シートの
I版とII版の違いは? 16

◆「～日本郵趣紀行～日本の世界遺産」を往く!」は次号以降で掲載いたします。

トピック

保存版・2018年 郵趣年表 22

ハワイ・ホノルルの郵便事情
～郵便局&切手商 訪問記～ [友田 淳治] 36

連載

著名人の手紙⑩ [新垣 千尋]
民謡・童謡詩人 野口雨情 31

郵趣家の書斎～さまざまな切手収集の楽しみを訪ねて⑩ [佐伯 幸一]
近友勝彦さん 32

～岡山の郵趣界の活性化に尽力!～ 32

トピックで振り返る!“平成切手”収集ガイド② [山本 誠之]
封書62円時代の平成切手&700円切手 34

健康長寿を目指す 魚木式郵趣④ [魚木 五夫]
削り取られた印面 39

丸ごと! 世界新切手ニュース(72ヵ国965種を掲載)

編集部おススメ! 話題の新切手から⑩ 49

ワールド スタンプ ナウ ⑬⑭ [福山 哲太郎]
オーストラリアの日替わり小型シートは壮観! 50

『ビジュアル版』(図版ページ) 52
『テキスト版』(解説ページ) 65

情報・コミュニケーション

3月のイベント・スケジュール 18
日本新切手ニュース:「伝統色シリーズ」第2集 ほか 20
郵趣の目・国内情報:2019年用年賀お年玉シートに文字の穿孔とハートの目打 ほか 25
郵趣の目・海外情報:グロス氏の米国切手コレクションに記録的高値 ほか 27
切手の博物館ニュース:2019年度企画展示予定 ほか 29
BOOKS:「Stampedia Philatelic Journal 2018」「日高歴史文化散歩」 41
読者のページ おたより喫茶室 42

クローズアップ

年賀葉書

2019年(平成31)用年賀葉書の総発行枚数は25億5,929万枚で、前年の29億6,526万枚より4億枚余り減少した。新聞やテレビの報道によると、04年用の44億5,936万枚をピークにその後ほぼ前年を下回り続け、今年は57%まで落ち込んだ。また元旦の全国配達数は前年より7.1%減の14億3,200万通だったという。

「年賀状は子どもの頃に出した覚えがある」「よほど親しくないと同僚の自宅住所が分からない」と語る人たち。若い世代ではスマートフォンやインターネットで新年のあいさつを交わすことが年々増えているようだが、それもしない人たちがいる。正月といっても特別な思い入れや感慨が薄れているようだ、テレビのニュースは結んでいた。

年賀葉書だけではない。内国郵便物数はピークの2001年度262億通から、2017年度は172億通まで減り続けている。21世紀の16年間で3分の1以上が消えたことになる(※)。

こうした数字はいかに世間全般の郵便離れが進んでいるかの証で、切手収集家が増えない一因でもある。葉書を書いたことがない、切手を貼ったことがない人たちは、当然切手そのものにも関心を持たないだろう。使う機会が減っている切手を新しく発行されるたびに購入、記念印を押して楽しむ「受け身の収集」はもはや成り立ちにくい。

「年賀郵便」なら明治時代まで遡って調べる、あるいは1950年用から今日までのお年玉付年賀葉書の変遷を纏めるなど、JAPEXでも参考になる作品がいくつも見られた。これらは「攻めの収集」と言える。郵便離れに抗い、自ら考える収集に取り組むことを今後の目標にしたい。

JPS理事長 福井 和雄



※以上の数字はいずれも日本郵便のプレスリリースによる。

協会事業のページ

スタンプショウ2019各種案内・寄附金募集 75
『郵趣研究』購読キャンペーン/JAPEX2018収支報告と謝辞 76
『春の全国ミニ切手展』/2018年度「全国ミニ切手展」多開催表彰 77
研究会定例会/登録支部・団体の定例会案内ほか 78
2019年「新春交歓会(東京・大阪)」開催報告/次号予告ほか 79
公益財団法人日本郵趣協会のご案内 80